

「お水がジャージャー気持ちいいね！」

石橋 葵斗（いしばし あおと） 3歳 幼保連携型認定こども園むつみ保育園
（東北教区）

また、大きな人物が持っている青い「何か」はじょうろでしょう。じょうろからは細い水がいくつも流れ出ている様子がクレヨンで描かれているのが分かります。よく見ると、この絵の全体が一度クレヨンで描かれています。細い線なので、絵の具を重ねると消えてしまい、見えにくくなっていて残念ですが、たとえば小さな人物の方の手も、指がきちんと描かれているのが分かります。この最初に描かれた線こそが、この絵の命なのです。

画面に大きく描かれているのが葵斗さんでしょう。おともだちと水をかけ合ったり、まき散らしたり、楽しく遊んだ様子がとてもよく伝わってきます。2人の人物の頭の上には、ピンクの「何か」が乗っかるように描かれています。おそらく、これは帽子でしょう。よくよく見ると頭の横から直接手の指が5本出ているように描かれています。水を触った感触やじょうろを持つなどした経験から、手指のイメージが強く残っていたのでしょう。

●表紙のことば●



おおはし いさお
大橋 功

岡山大学学術研究院
教育学域